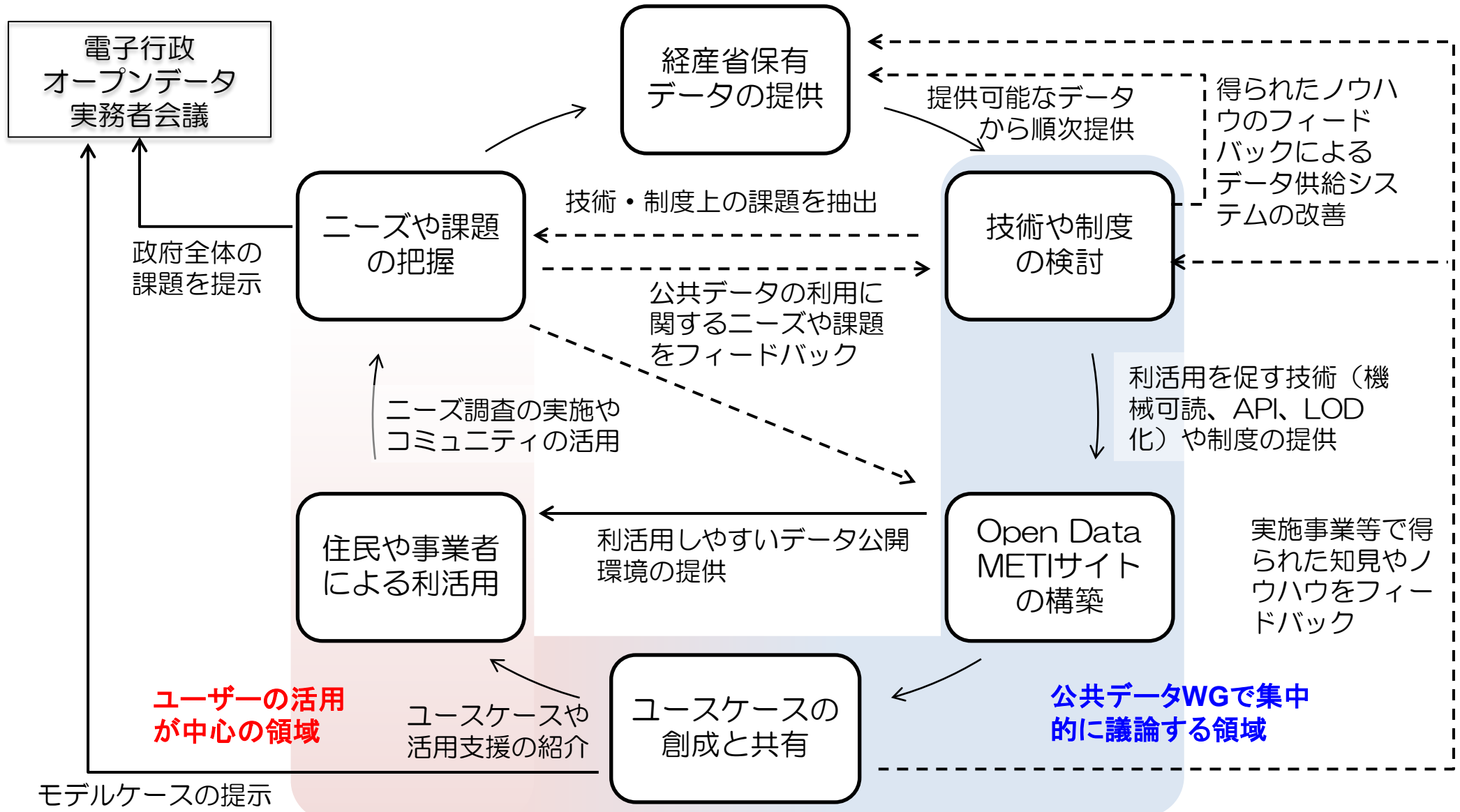


「Data METI 構想」について

平成24年11月
経済産業省

DATA METI | 構想 (Open by Default社会の実現に向けて)

- 経済産業省自身（所管の独立行政法人等を含む）の保有データを対象にデータ公開の環境整備を図り、実際に公開を進めるとともに、公開データを活用したビジネスが展開する社会基盤を整えていくことで、オープンデータによる経済活性化の促進を図る。



○得られたノウハウのフィードバック → データ供給システムの改善

経済産業省(政府)

保有データ

集約・カタログ化

METIデータ

○データの取得・利活用は容易か

- 機械可読に
→ データ形式の改善
- 情報の取得方法を容易に
→ APIの導入
- 異なるシステム間情報同士を利用可能に
→ LOD化、NIEM、フォーマットの標準化



ユーザー

○政府の外にデータを出して問題ないか

→ ライセンスの明記

○データを外に出すかの判断 → Open by Defaultの考え方導入

モデルケースを
作成しオープン
データを実施

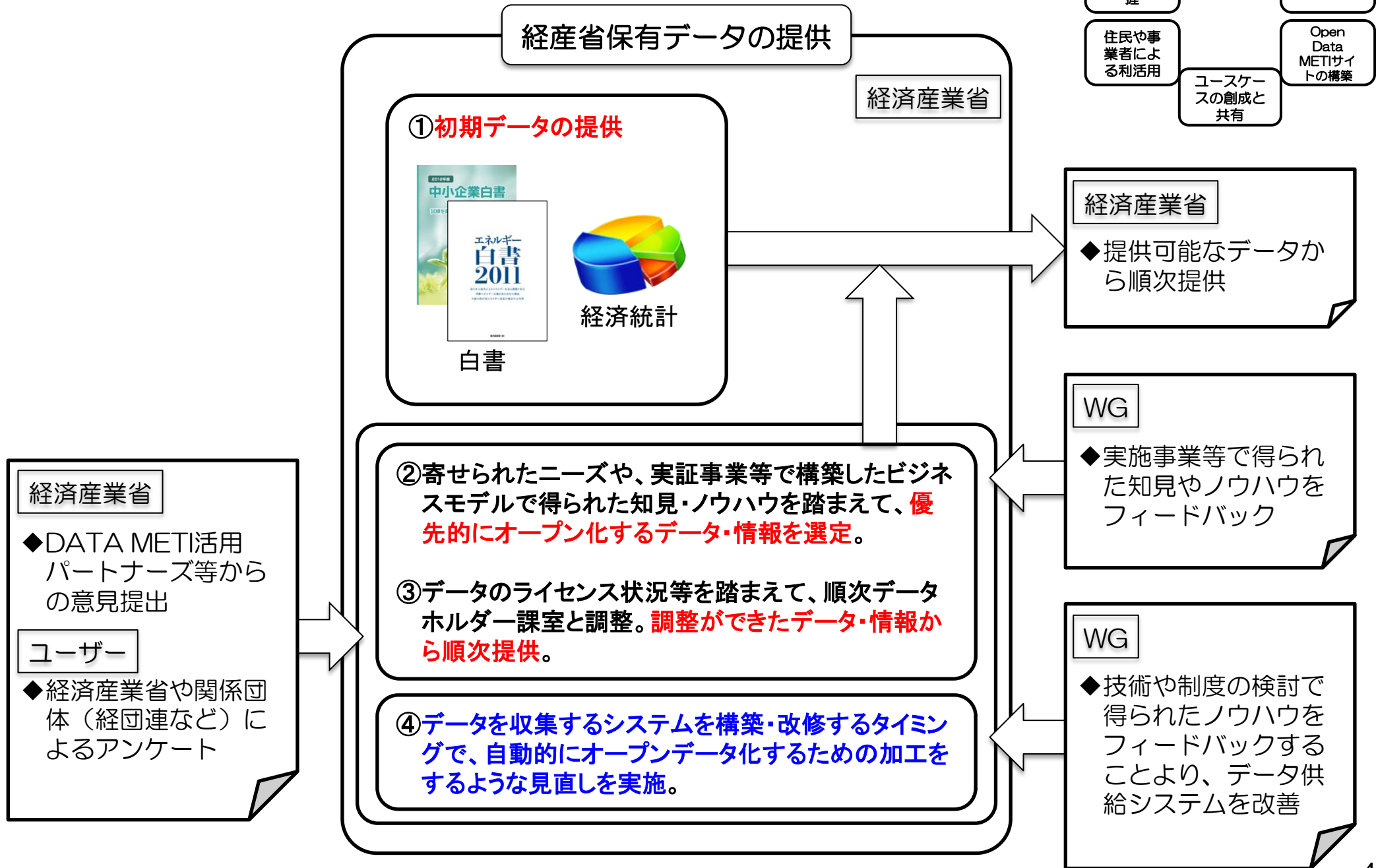
その成果は実務
者会議へ提示

政府全体の課題
として実務者会
議へ提示

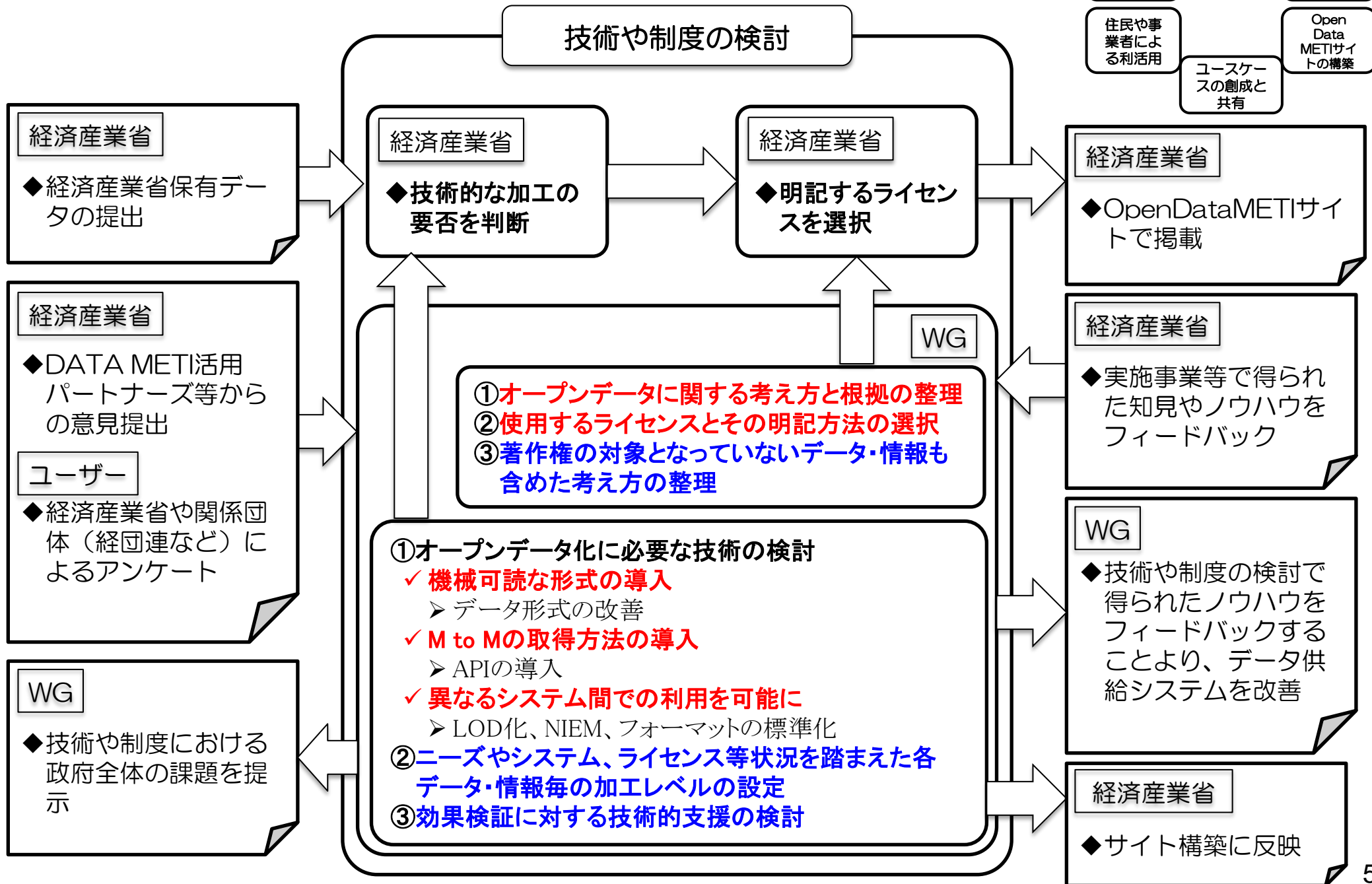
中長期的スケジュール（案）

	平成24年度		平成25年度		平成26年度以降
	11月	3月	4月	3月	4月
経産省保有データの提供	初期データの提供		オープンデータを考慮したシステムの見直し ニーズやデータ取扱状況を踏まえた省内調整・データ提供		
技術や制度の検討	考え方と根拠の整理 使用ライセンスと明記方法の選択 必要な技術の検討		必要に応じた利用制度の見直し オープンデータに伴うリスクの整理		必要に応じた利用技術の見直し
Open Data METIサイトの構築	α版サイトの設置		β版サイトの設置		→正式サイトへ統合
ユースケースの創世と共有	24年度事業の実施 公共データWGにおけるユースケースの紹介・意見交換		25年度事業の実施		各年度事業の実施
住民や事業者による利活用	活用パートナーズへの公開		試験公開		→正式サイトでの利活用
ニーズや課題の把握	ニーズ調査の実施(24年度)		ニーズ調査の実施(25年度)		DATA METI活用パートナーズの運営
実務者会議への提言	Open by Defaultの導入とフォローアップ オープンデータで導入すべき技術・制度の提案		実施したオープンデータやビジネスモデルのノウハウと考察結果の提言		

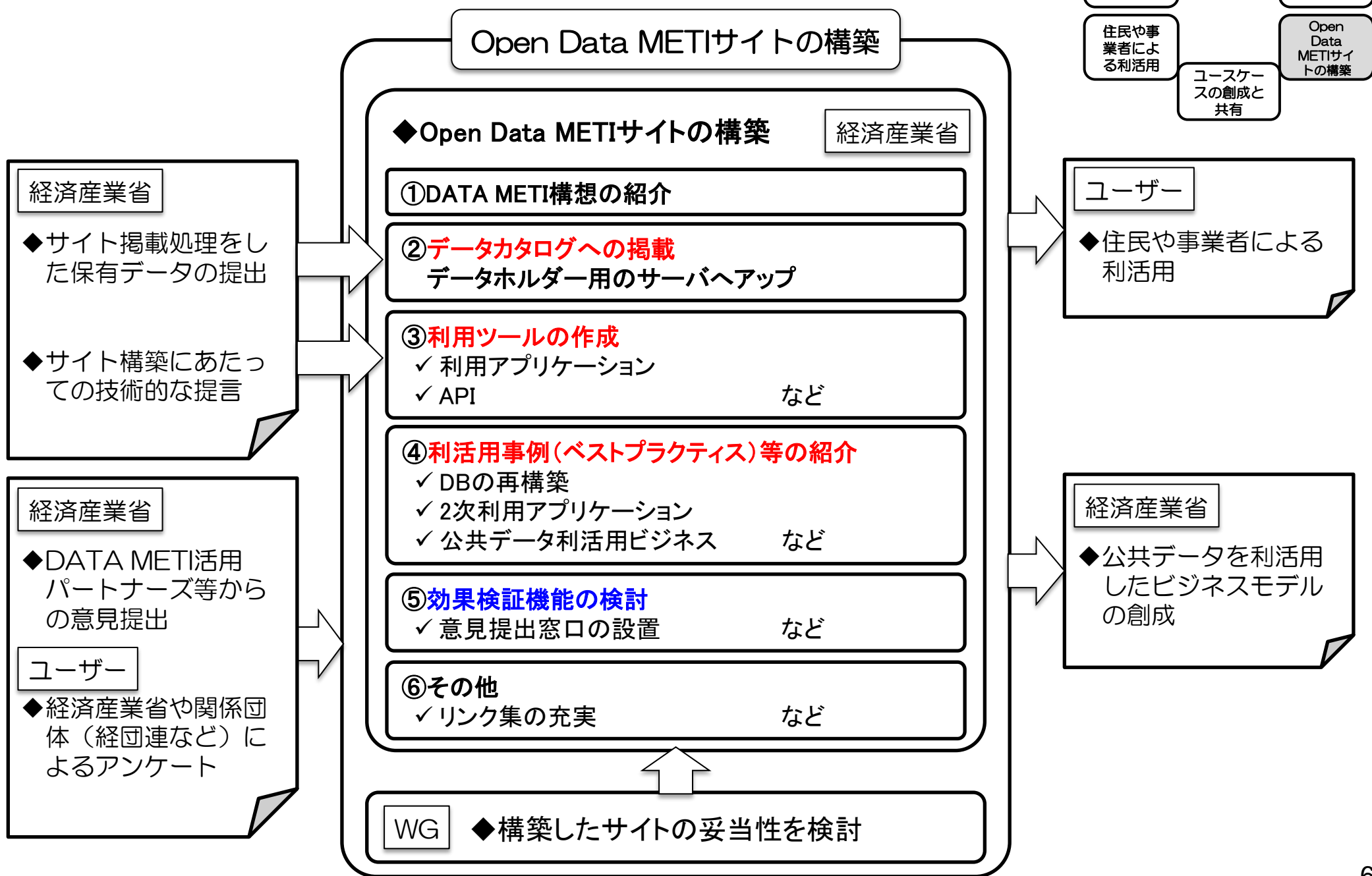
各フィールドでの流れ①（経産省保有データの提供）



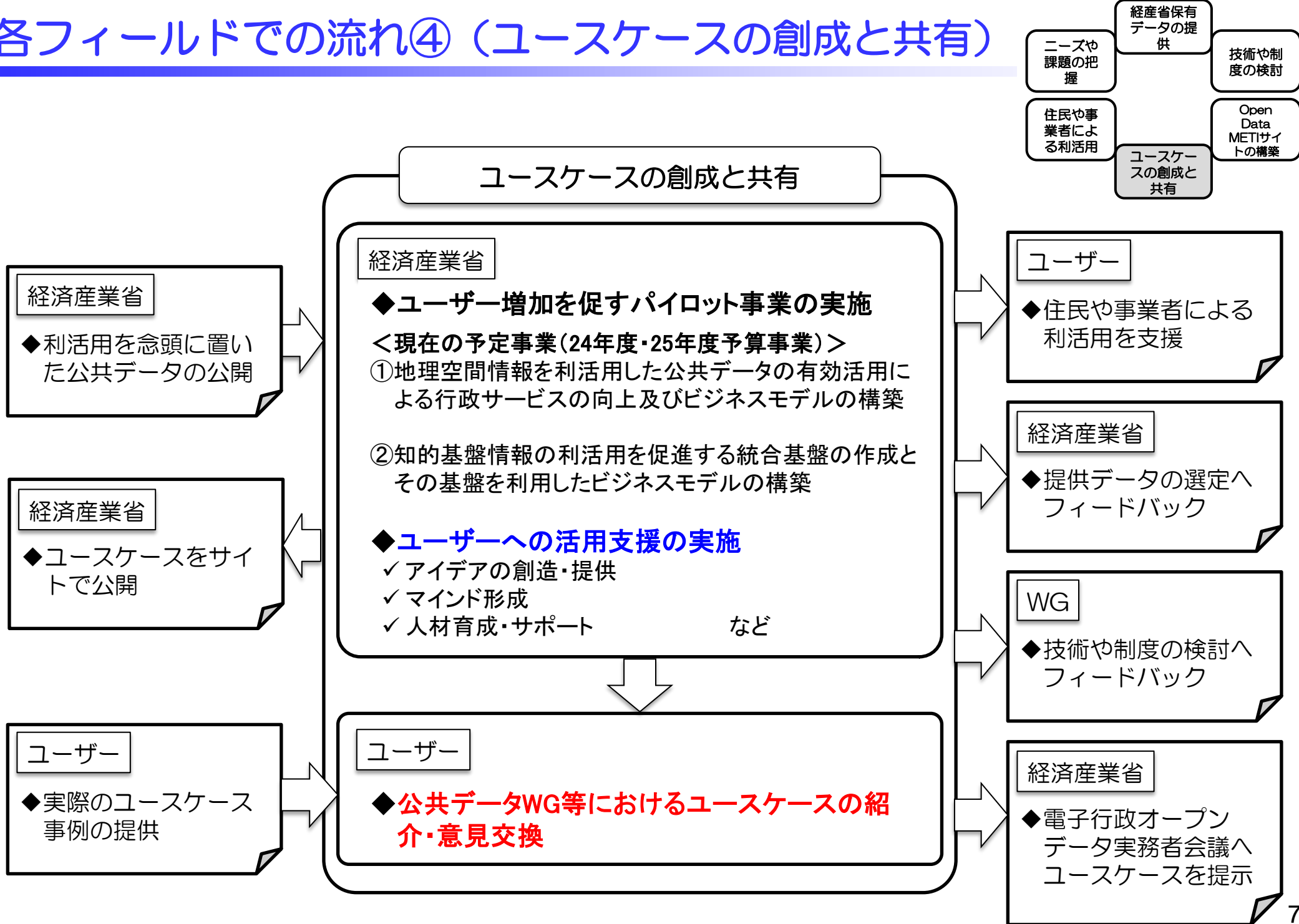
各フィールドでの流れ②（技術や制度の検討）



各フィールドでの流れ③ (Open Data METIサイトの構築)



各フィールドでの流れ④（ユースケースの創成と共有）



各フィールドでの流れ⑤ (住民等による利活用、ニーズや課題の把握)

